# ラズパイ・ロボット紹介 (maker faire2017用に足回りに挑戦)

- ●目次 はじめに
  - 1. ラズパイ・ロボット・システム構成
  - 2. 入力:距離センサ(GP2Y0A21YK0F)
  - 3. 出力: PWM制御(PCA9685)
  - 4. Node-redで全体のflow(流れ)
  - 5. Node-red dash boardでwebリモコン
  - 6. ラズパイ・実験ボード
  - 7. まとめ

## 0 はじめに

"楽しく、安く、早く"電子工作を心がけています。

maker faire2017用に足回りに挑戦しました、fablab関内のロボット教室で、新たな情報を仕入れさせてもらいました、ローテーション・サーボです、PWM制御で、モータのような制御ができ、素早くモータで動かすように、ロボットを動かすことができましたので、紹介します。ラズパイ・ロボット

- 1. 横成
  - ・サーバ兼デバイス:ラズパイ3、1台 NODE-RED+MQTTブローカ
  - ・デバイス:

サーボ:PWM専用IC+ローテーション・サーボモータ

- 2. 機能
  - ・PWM制御で、動くロボット

皆さんのお役にたてれば嬉しいです。

#### 1. ラズパイ・ロボット・システム構成

- 1)ローテーション・サーボにより、PWM制御で、モータのような制御
- 2)node-red dash-boardにより、PC、スマホの、WEBブラウザで、データが表示できる

Cloudに接続

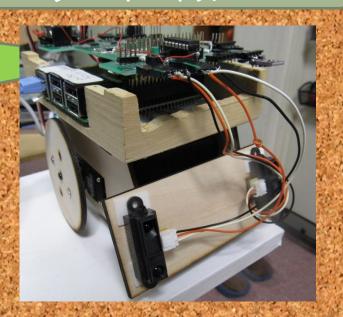
ホームサーバ間は、MQTT

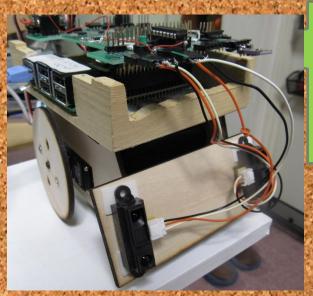
GUIは、PC、スマホ の、ブラウザ

ラズパイ・ロボット

ラズパイ・ロボット

ラズパイ ・ロボット NODE-RED MQTTプロー カ

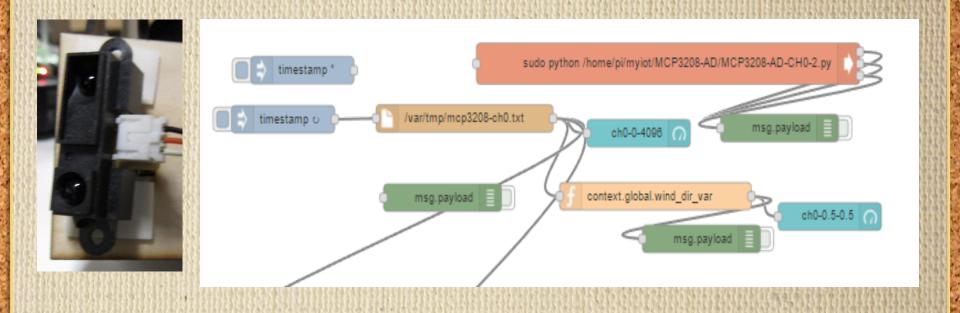




ラズパイ ・ロボット NODE-RED MQTTプロー カ

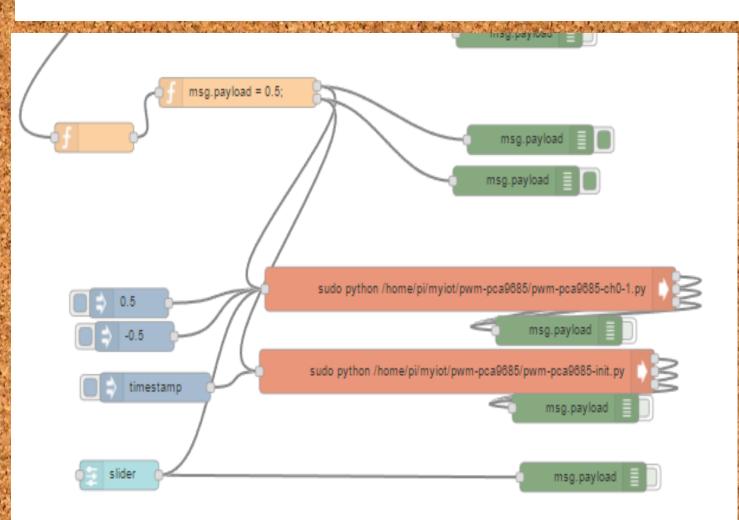
# 2. 入力:距離センサ(GP2Y0A21YK0F)

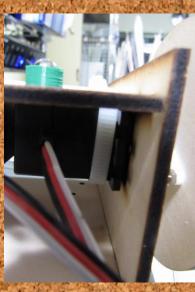
・pythonで、入力用のドライバを作った



# 3. 出力:PWM制御(PCA9685)

- •pythonで、PWM用ドライバ(PCA9685)を作った
- **・ローテーション・サーボ(秋月で、900円)** GWSサーボ S35 STD (GWSV0008A) ローテーションサーボ

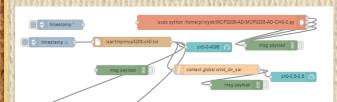


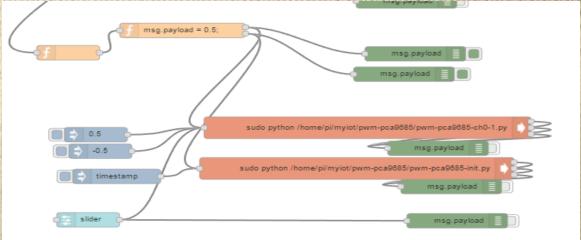


# 4. Node-redで全体のflow(流れ)

#### ・フロー(流れ)とフロー間の情報は、グローバル変数

入力 距離センサにより距離(0~4095)を入力 処理 近ければ、後進(-0.5) 遠ければ、前進(+0.5) 出力 後進、前進 -0.5 +0.5





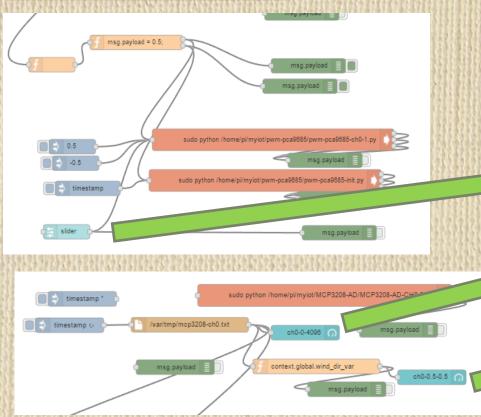




## 5. Node-red dash boardでwebリモコン

・フロー(流れ)上にnodeを張るだけで、webリモコン

NODE-RED FLOW 例:pi30.local:1880



#### WEB 画面

例: pi30.local: 1880/ui



### 6. 1 ラズパイ・実験ボード・ブロック図

右側:5V系 Adafruit-DC-Stepper-Motor-HAT準拠 ライブラリが使える

0000

0-0-0-0

左側:3.3V系 ラズパイ ZERO、2、3 GPIO:40pin

3.3V系→5V系 I2C変換 PCA9517

シャットダウンス イッチ

6

HHPEREN

アナロ<mark>グ入力</mark> 8入力:

MCP3208-CI/P (
 12bit 8ch A/D )

アナログ入力 兼 汎用GPIO入出力 コネクタ 4Pinコネクタ: 4ケ

I2C LCD用 コネクタ 4Pinコネクタ:1ケ PWM 16出力: PCA9685

DCモータ

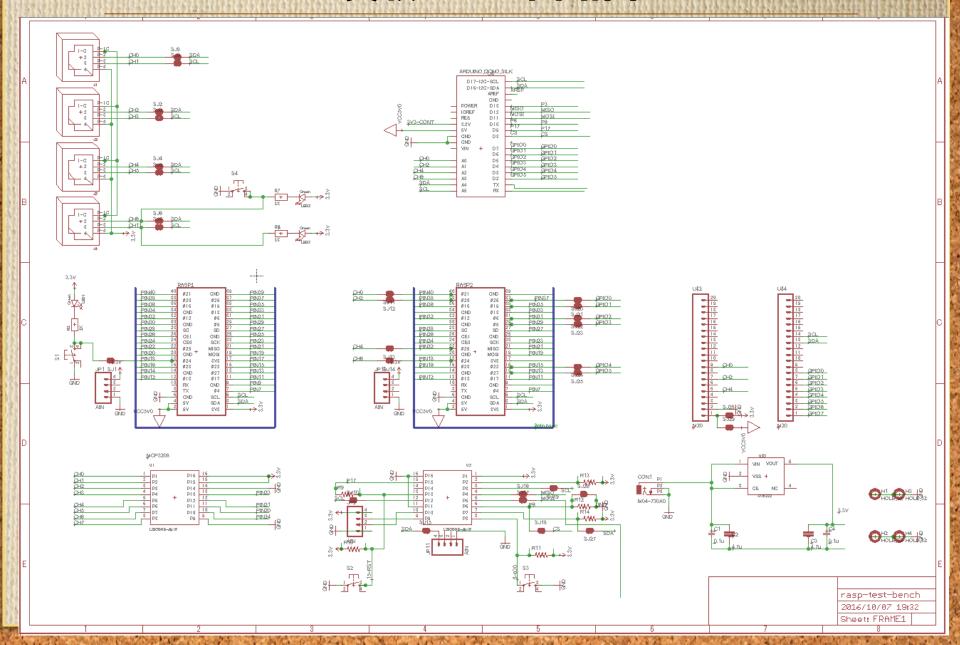
2出力\*2

TB6612

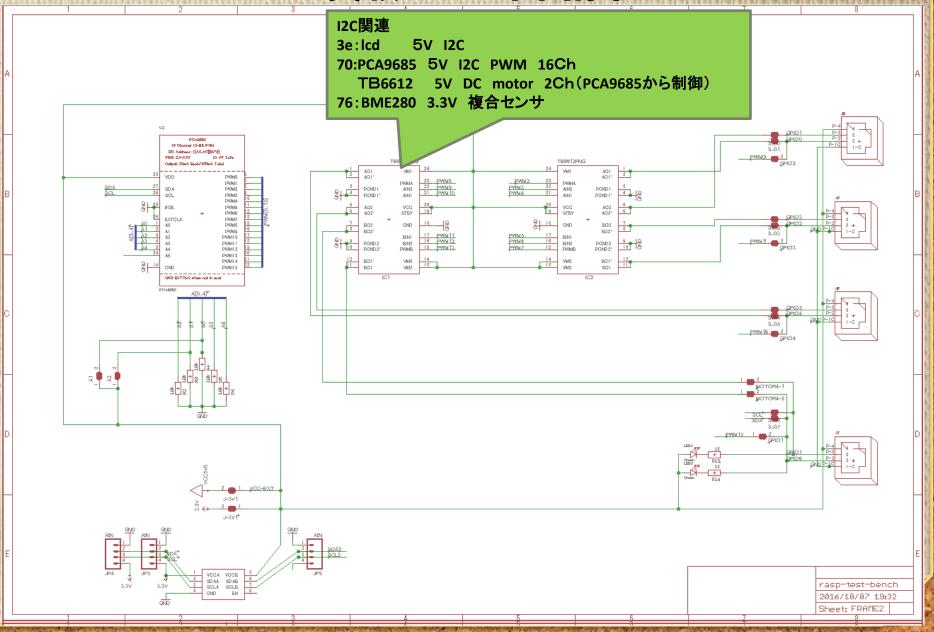
汎用GPIO入出力

I2C コネクタ 4Pinコネクタ: 4ケ

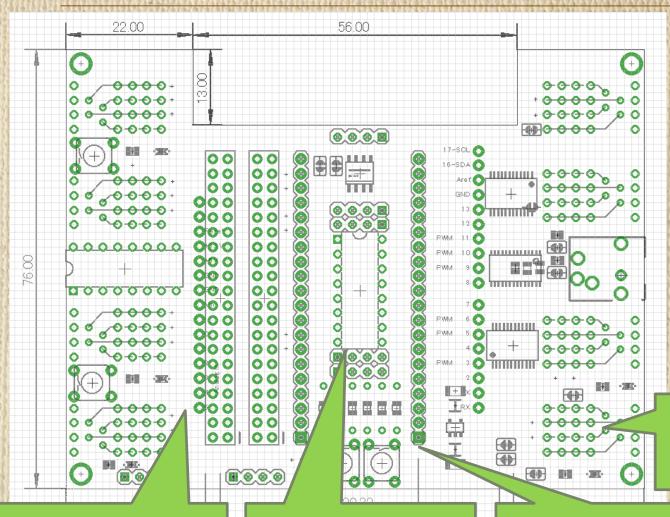
#### 6. 2 ラズパイ・実験ボード・回路図1



### 5. 2 ラズパイ・実験ボード・回路図2



#### 6. 3 ラズパイ・実験ボード・基板図





100均の木製ケースに入るよう に設計しています。 76\*100mm

4pinのモジュラーコネクタ ケーブルは100均で売っています。 が実装できます

arduinoの標準コネクタが実装 できます 秋月のESP-WROOM-02が実装 できます PSOCプロトタイプ基板がが実 装できます

## 7. まとめ

- ·早く
  - ホームサーバ: NODE-RED、MQTT 素早く開発、ライブラリが豊富
- ·安く
  - ホームサーバ部品:ラズパイ ZERO、2,3
- ・楽しく
  - node-red+MQTTで動かしているので、電子ブロック感覚で、 機能を変更して遊べます。
  - maker faireに出展出来たら、ラズパイ実験基板を販売したいと思います
  - "楽しく、安く、早く"電子工作が出来ました、
  - 参考にしてもらえるとうれしいです